

平成29年度 第1回歴史講座

『井伊家の歴史』

—南北朝から戦国期まで—

浜名湖北側の遠江国引佐郡井伊谷（現・静岡県浜松市北区引佐町）を中心に武士団を形成した「井伊家」。その居城は南北朝期に南朝方の有力拠点とされた。戦国期には駿府（現・静岡市）から西に勢力を拡大する今川氏に附属し、三河国（現・愛知県東部）を転戦した。永禄3年（1560）桶狭間の戦いで今川義元が敗死すると、同5年に反今川の動きを見せたとして、当主井伊直親が今川家臣に討たれた。同11年に徳川家康が遠江に進出する頃には、井伊家は一時断絶してしまう。

この数年間にNHK大河ドラマが放映中の「おんな城主 直虎」が活躍したといわれる。

この井伊家の歴史を戦国期までお話いただきます。

▼日時：平成29年6月25日（日）

午後1時30分～3時

▼会場：龍ヶ崎市歴史民俗資料館 多目的室

▼講師：盛本 昌広さん（龍ヶ崎市文化財保護審議委員）

▼定員：50名（定員になり次第締め切ります。）

▼申込方法：6月10日（土）午前10時から、

電話又は資料館窓口で受付を開始します。

▼主催：（公財）龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

▼申込・問合せ先：

龍ヶ崎市歴史民俗資料館

〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2488番地

TEL 0297-64-6227